

カリキュラムシート

分類番号

A401-122-3

訓練分野	電気・電子系	訓練コース	P L C制御の回路技術	
訓練対象者	自動化設備の設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者			
訓練目標	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、P L Cに関する知識・回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計の実務能力を総合実習を通して習得する。			
教科の細目	内 容		訓練時間 (H)	うち実習・まとめ (H)
1. P L Cの運用	(1) P L Cのハードウェア (2) ユニットの選定 (3) 外部配線の設計 (4) 回路設計ツールの機能 (5) ラダー図及びシーモニックによる回路作成 (6) データメモリの編集 (7) モニタリング、タイムチャートモニタ (8) デバック運転 (9) 専門的能力の確認		3.0	1.0
2. 回路設計	(1) 標準化回路の設計 イ. 安全対策 ロ. プログラムの共有化、デバックの容易さ ハ. システムの保守性、管理性 (2) データメモリの活用による生産管理 (3) システムの改善 イ. モニタリングとデバック運転 ロ. オンラインによるプログラム修正		7.0	5.0
3. 総合実習	(1) 実習課題の仕様について (搬送システム等の自動制御について) (2) 回路(プログラム)の標準化、運用管理及び自動運転制御につて (3) 入出力機器選定及び電源・入出力配線 (4) F Aモデルの制御回路設計実習 (5) 試運転・デバック・メンテナンス		7.0	7.0
4. まとめ	(1) 実習の全体的な講評および確認・評価		1.0	1.0
			訓練時間合計	18.0
使用器具等	回路設計ツール、パソコン、P L C、制御対象装置、スイッチ、センサ、表示灯、リレー、工具、その他			
養成する能力	生産性の向上を実現できる能力			